

**鋼製L型スリットえん堤**



藤川谷川 スリット高6m、全高8m 平成10年度 [徳島県]



平成11年6月の集中豪雨により、上流の斜面崩壊地から土砂と流木が流出し、緊急対策工事で施行されていた鋼製L型スリットえん堤により捕捉された。当時、上流の斜面崩壊地では対策工事を実施中であったため、仮排水用の暗渠管(直径約2m)も流出し、土砂や流木と併せて捕捉されている。捕捉された土砂・流木は即時に除去され、鋼製L型スリットえん堤の機能(空容量の確保)が回復されている。



土石流を捕捉した藤川谷川の鋼製L型スリットえん堤 平成10年度[徳島県]



流木等除去作業